

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果

交付充当 事業名称	事業実施状況	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	うち交付金 充当額 (円)	事業実施による効果	所管部署
感染拡大防止				378,044,978	270,948,000		
医療体制整備 事業①	新型コロナウイルス感染症検査体制構築に必要な物品を購入した。 隔離用陰圧ブース、パーテーションタイプ空気清浄機、折り畳みベッド 1セット購入 = 726,000円	R2.7.20	R2.11.4	726,000	726,000	医療機関の発熱外来等に配備することで、 新型コロナウイルス感染症の検査実施体制 構築が図られた。	福祉課保健 福祉室
医療体制整備 事業③	新型コロナウイルス感染症検査体制構築に必要な物品を購入した。 緊急医療用テント購入。107,800円×3台=323,400円	R2.8.28	R2.10.16	323,400	323,000	緊急医療用テントを備蓄することで、新型コ ロナウイルス感染症拡大時の臨時検査実 施体制の確保が図られた。	福祉課保健 福祉室
避難所環境整 備事業①	避難所に備蓄する感染対策消耗品を購入した。 マスク @602円×150箱/50枚=90,300円 消毒用アルコール @3,278円/1ℓ×250セット=819,500円 非接触型体温計 @18,480円×15個=277,200円	R2.7.2	R2.12.11	1,187,000	1,187,000	マスク、消毒用アルコール、非接触型体温 計を備蓄することで、避難所における感染 防止体制の確保が図られた。	総務課企画 財政室
避難所環境整 備事業②	避難所に備蓄する感染対策備品購入。 簡易間仕切 53,900円×10セット=539,000円	R2.8.28	R3.3.22	539,000	539,000	簡易間仕切を備蓄することで、避難所にお ける感染防止体制の確保が図られた。	総務課企画 財政室
図書館環境整 備事業	安心して図書館を利用頂くための備品を購入した。 紫外線図書除菌装置2台、CD・DVD研磨機1台。 270千円×2台×1.1+80千円×1台×1.1=682,000円	R2.6.16	R2.9.25	682,000	682,000	コロナ禍においても安心して図書等が借りら れる環境を構築できた。	教育委員会 生涯学習室
福祉・医療施 設等感染予防 対策支援事業	感染防止に取り組む医療・福祉事業所16事業所に対し施設規模等に応 じて定額支援金を交付した。 入所等定員50人超 150千円×1事業所 入所等定員30～50人 100千円×1事業所 入所等定員30人未満 70千円×5事業所 通所事業所 70千円×4事業所 クリニック・歯科医院 100千円×5事業所	R2.6.15	R2.7.3	1,380,000	1,300,000	16事業所へ支援金を支給したことで、医療・ 福祉事業所における感染対策を支援するこ とができた。	福祉課総合 支援相談室
小学校感染防 止対策事業	常時マスク着用による体調不良者増加への対応、換気徹底による感染 予防を図るため、足寄小学校の保健室に夏季・冬季どちらも使えるエア コンを設置した。 エアコン設置工事費 1,270,500円×1校	R3.1.20	R3.2.24	1,270,500	1,270,000	コロナ禍における足寄小学校児童の体調管 理及び感染対策を図る体制を構築できた。	教育委員会 教育総務室
図書館環境整 備事業②	図書館の利用拡大を図ることで町外への外出を抑制し、新型コロナウ イルス感染症の感染拡大を防止するため、読書通帳システムを導入し た。 読書通帳導入業務 1,472,317円	R2.10.22	R3.3.9	1,347,500	1,347,000	図書館の魅力向上により、利用者が増加 し、不要不急の町外移動抑制につなが った。	教育委員会 生涯学習室

交付充当 事業名称	事業実施状況	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	うち交付金 充当額 (円)	事業実施による効果	所管部署
図書館環境整備事業③	図書館の屋外テラスを読書スペースとして拡充するための備品を整備し、「3密」回避を図った。 テーブル 35,000円×3台×1.1=115,500円 イス 17,900円×6脚×1.1=118,140円 パラソル 56,800円×3本×1.1=187,440円 パラソルスタンド 19,500円×3個×1.1=64,350円	R2.9.29	R2.11.18	485,430	485,000	コロナ禍においても安心して図書館を利用できる環境を構築できた。	教育委員会 生涯学習室
公共的空間安全・安心確保事業①	役場窓口に設置し飛沫感染を防止するアクリル板を整備した。 アクリル板 15,300円×40台×1.1=673,200円	R2.9.24	R2.11.9	673,200	673,000	役場窓口にアクリル板を設置することで、感染防止体制及び来庁者が安心できる環境構築が図られた。	総務課総務室
道の駅安全・安心確保事業①	多くの観光客等が利用する道の駅あしよろ銀河ホール21の屋外トイレを蓋付き洋式トイレ、センサー付き手洗いに改修することで、感染防止を図った。 工事費 32,391,700円	R2.12.9	R3.3.31	32,497,067	32,200,000	施設整備により、新型コロナウイルス感染症の感染防止体制構築が図られた。また、アフターコロナに向けた観光拠点施設の魅力向上が図られた。	総務課契約 財産室
道の駅安全・安心確保事業②	多くの観光客等が利用する道の駅あしよろ銀河ホール21の屋内トイレを蓋付き洋式トイレ、センサー付き手洗いに改修することで、感染防止を図った。 工事費 16,239,187円	R2.12.9	R3.3.31	16,239,187	16,100,000	施設整備により、新型コロナウイルス感染症の感染防止体制構築が図られた。また、アフターコロナに向けた観光拠点施設の魅力向上が図られた。	総務課契約 財産室
道の駅安全・安心確保事業③	多くの観光客等が利用する道の駅あしよろ銀河ホール21において網戸の設置や夏季・冬季どちらも使えるエアコン、デジタルサイネージ等を設置することで、換気やマスク着用の徹底、注意喚起啓発による新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図った。 工事費 12,751,391円	R2.12.9	R3.3.31	12,751,391	12,600,000	施設整備により、新型コロナウイルス感染症の感染防止体制構築が図られた。また、アフターコロナに向けた観光拠点施設の魅力向上が図られた。	総務課契約 財産室
公共的空間安全・安心確保事業②	町民が利用するあしよろ銀河ホール21二階の会議室に夏季・冬季どちらも使えるエアコンを設置することで、換気やマスク着用の徹底による新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する。 工事費 1,575,355円	R2.12.9	R3.3.31	1,575,355	1,400,000	施設整備により、新型コロナウイルス感染症の感染防止体制構築が図られた。	総務課契約 財産室
コミュニティバス感染防止対策事業	コミュニティバスでの3密を防ぐため、増便車両を購入した。 コミュニティバス購入費用 4,184,400円 ラッピング費用 511,500円 検査登録料等 60,850円	R2.11.10	R3.3.25	4,756,750	4,600,000	交通弱者等がコロナ禍においても安心してコミュニティバスを利用できる体制を構築できた。	総務課企画 財政室
児童福祉施設感染防止対策事業	町内児童福祉施設で使用している遊具や図書を除菌するための紫外線除菌装置を導入し、感染拡大防止を図った。 270,000円×4台×1.1=1,188,000円	R2.10.19	R3.1.6	1,188,000	1,188,000	コロナ禍においても、安心して学童保育所、児童館、子育て支援センター、保育園を利用できる体制が構築できた。	福祉課子ども センター

交付充当 事業名称	事業実施状況	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	うち交付金 充当額 (円)	事業実施による効果	所管部署
医療・介護施設感染防止対策事業	町内医療・介護事業所の新型コロナウイルス感染防止対策支援に必要な感染症対策用物品・備品を購入した。 体温検知機能付AI顔認証カメラ 360,000円×2台×1.1=792,000円 クリーンパーテーション 150,000円×6台×1.1=990,000円 パーテーション 17,400円×20枚×1.1=382,800円 パーテーション脚等 86,020円 非接触型体温計 3,980円×5個×1.1=21,890円 使い捨て衛生エプロン 131円×600枚×1.1=86,460円 衛生シューズカバー 15円×1,000枚×1.1=16,500円 やわらか保護ゴーグル 550円×50個×1.1=30,250円 N95マスク(10枚入) 1,700円×20箱×1.1=37,400円 不織布マスク(50枚入) 800円×50箱×1.1=44,000円 不織布マスク(50枚入) 1,758円×50箱=87,900円	R2.9.16	R3.2.10	2,575,220	2,575,000	不足している感染症対策物品・備品を町が購入し備蓄することで、町内医療・介護事業所の緊急時対応に備えることができた。	福祉課保健福祉室
避難所環境整備事業③	避難所に備蓄する感染対策備品を購入した。 避難所用テント購入 25,740円×40張=1,029,600円	R2.10.8	R3.2.19	1,029,600	1,029,000	避難所用屋内テントを備蓄することで、避難所における感染防止体制の確保が図られた。	総務課企画財政室
テレビ会議システム導入事業①	「3密」対策として、役場庁舎、外部部局において、WEB会議が円滑に行える体制を構築した。 無線ネットワーク機器導入 4,224,000円	R2.9.18	R3.1.29	4,224,000	4,224,000	役場庁舎、教育委員会、総合体育館、子どもセンター、車両センター、国保病院に無線アクセスポイントを整備し、オンライン会議が可能となり、遠隔での打ち合わせ等が可能な環境を整備することで、感染防止が図られた。	総務課総務室
テレビ会議システム導入事業②	「3密」対策としてテレビ会議で使用する大型モニタを購入した。 液晶モニタ 118,120円×3台=354,360円 モニタスタンド 32,780円×3台=98,340円 ブルーレイレコーダ 44,580円×2台=89,160円 搬入費等 22,000円×3台=66,000円	R2.9.18	R2.11.9	607,200	607,000	役場庁舎にテレビ会議が円滑に行える機器を導入し、遠隔での打ち合わせ等が可能な環境を整備することで、感染防止が図られた。	総務課総務室
分散勤務体制構築事業	「3密」対策として役場庁舎と別棟の会議室へLANケーブルを敷設し、分散勤務が行える体制を構築した。 無線LAN環境整備 1,290,000円×1.1=1,419,000円	R2.10.28	R3.3.11	1,419,000	1,419,000	分散勤務が行える体制の構築により、感染防止が図られた。	総務課総務室
学校保健特別対策事業費補助金	「学校保健特別対策事業費補助金」の地方負担分	R2.9.28	R3.2.8	10,092,838	5,000,000	感染対策消耗品や備品、WEB会議実施に必要な備品等を購入し、町内小学校4校、中学校1校に配備することで、感染拡大防止が図られた。	教育委員会教育総務室
避難所環境整備事業④	避難所で検温や受付等の業務を行う職員の感染対策を図るため、感染防止衣を購入した。 感染防止衣(上下・インナーセット)購入 55,000円×23着×1.1=1,391,500円	R2.12.14	R3.2.24	1,391,500	1,391,000	感染防止衣の購入により、避難所における感染防止体制の確保が図られた。	総務課企画財政室

交付充当 事業名称	事業実施状況	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	うち交付金 充当額 (円)	事業実施による効果	所管部署
福祉ホーム建 替事業	町内に1か所しかない、障がい者に低廉な価格で生活の場を提供する福祉ホームについて、リビングやトイレ、浴室、洗面所、洗濯機等が共用で、民家を改修した狭隘な施設であることからソーシャルディスタンスの確保が不可能であり、万が一入居者が新型コロナウイルスに感染した場合、他に行き場もないため、クラスター化するリスクが極めて高い環境にあることから、入居者の生活スペースが独立した戸別住宅型福祉ホームに建替えることで、万全な感染予防対策を図った。 実施設計 5,160,000円 工事監理業務 2,750,000円 工事請負費 265,122,000円 初度備品 6,051,840円	R3.2.10	R4.3.25	279,083,840	178,083,000	町内福祉ホームにおける感染防止対策が図られ、障がいを持った方が安心して足寄町に住み続けられる環境を整備することができた。	福祉課保健福祉室
雇用の維持と事業の継続				175,838,310	172,767,000		
事業継続支援 事業①	緊急事態宣言による外出自粛等で大きな影響を受けた町内の飲食宿泊事業者に定額支援金を支給した。 54事業所×30万円=16,200千円	R2.5.11	R2.5.13	16,200,000	16,000,000	54事業所へ支援金を支給したことで、事業継続を支援することができた。	経済課商工観光振興室
事業継続支援 事業②	緊急事態宣言による外出自粛等で大きな影響を受けた町内中小企業119事業所に対し、3月～5月の売上減少額・減少率に応じて算定する定額支援金（5万円～100万円）を商工会と連携して支給した。 50千円×24事業所=1,200千円 100千円×13事業所=1,300千円 200千円×30事業所=6,000千円 300千円×36事業所=10,800千円 500千円×8事業所=4,000千円 700千円×2事業所=1,400千円 1,000千円×6事業所=6,000千円	R2.7.22	R2.9.8	30,700,000	30,367,000	119事業所へ支援金を支給したことで、事業継続を支援することができた。	経済課商工観光振興室
小規模事業者 振興補助金	町内小規模事業者が新しい生活様式への対応やアフターコロナに向けた振興対策等に取り組む費用を足寄町商工会を通じて支援することで、地域経済活動の回復を図った。 9件2,546千円 ※商工会を通じて対象事業費の1/2（上限50万円）を補助	R2.9.18	R3.3.30	2,546,000	1,000,000	町内9事業者の新しい生活様式への対応及びアフターコロナに向けた振興対策を支援することができた。	経済課商工観光振興室
経営能力向上 支援事業	町内事業者が行ったスタンプラリーやクーポン付合同広告発行等の販売促進事業や電子マネー端末設置・普及による感染予防対策等に取り組む費用等について、足寄町商工会を通じて補助することで、売上回復や経営能力向上を図った。 販売促進費用 1,320,676円 電子マネー推進費用 746,460円 事務費等 211,030円	R2.7.20	R3.3.30	2,278,166	2,000,000	町内商工事業者が行う創意工夫を凝らしたコロナ対応の取組を支援することによって、コロナ禍での売上回復及び経営能力向上を図ることができた。	経済課商工観光振興室

交付充当 事業名称	事業実施状況	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	うち交付金 充当額 (円)	事業実施による効果	所管部署
家賃支援事業	新型コロナウイルスの影響で売り上げが減少した町内事業者のうち、国の家賃支援給付金の対象外となった事業者の土地・建物賃料の一部を支援することで、事業継続を図った。 ※支援内容 最も売上が減少した月の減少率が20%以上50%未満となる事業者 店舗・事務所 賃料×1/2×6ヵ月分（上限30万円） 店舗兼住宅 賃料×1/4×6ヵ月分（上限30万円）	R2.12.7	R2.12.15	408,144	400,000	町内5事業者へ土地・建物賃料の一部を補助することで、事業継続を支援することができた。	経済課商工 観光振興室
年末年始事業 継続支援金	北海道の集中対策期間や国の緊急事態宣言により、忘年会・新年会の中止、会食の自粛等で大きな影響を受けた町内の飲食宿泊業及び酒類食品卸小売業で今後も事業を継続する意向のある者に支援金を交付した。 50千円×8事業所=400千円 150千円×17事業所=2,550千円 300千円×12事業所=3,600千円 500千円×5事業所=2,500千円 ※前年12月又は1月の売上減少額・減少率に応じて算定する定額支援金（5万円～50万円）を商工会と連携して支出	R3.2.17	R3.3.16	9,050,000	9,000,000	42事業所へ支援金を支給したことで、事業継続を支援することができた。	経済課商工 観光振興室
コロナ対策農 業経営継続支 援補助金	新型コロナウイルス感染症の影響による外食産業需要低下で価格下落等の影響を受けている町内の農業者に対し、今後も農業経営を継続できるように家畜の飼養頭数や耕作面積等に応じて算定する支援金を足寄町農業協同組合を通じて交付した。 戸別支援 100,000円×220戸=22,000,000円 畜産支援 6,000円×6,907頭=41,442,000円 畑作支援 51,214,000円（耕地面積、生産量割）	R2.12.14	R3.2.10	114,656,000	114,000,000	町内農業者220戸へ支援金を支給したことで、事業継続を支援することができた。	経済課農業 振興室
経済活動の回復				37,502,162	29,980,000		
地元購買促進 事業①	プレミアム付き商品券を発行することで新型コロナウイルスの影響を受け縮小している町内経済の活性化を図った。 プレミアム分費用 10,910,500円 発行費用 849,980円 ※額面7,000円のところ、5,000円で購入できるようにし、2,000円分のプレミアム費用と発行経費を補助	R2.5.11	R3.3.2	11,760,480	10,580,000	プレミアム商品券38,318,000円が発行され、99.66%が使用されたことで、地域経済活性化が図られた。	経済課商工 観光振興室
プレミアム付 き商品券発行 支援事業	プレミアム付き商品券を発行することで新型コロナウイルスの影響を受け縮小している町内経済の活性化を図った。 プレミアム分費用 19,456,500円 発行費用 754,930円 ※額面15,000円のところ、10,000円で購入できるようにし、4,000円分のプレミアム費用と発行経費を補助	R2.9.18	R3.3.5	20,211,430	14,500,000	プレミアム商品券59,535,000円が発行され、99.35%が使用されたことで、地域経済活性化が図られた。	経済課商工 観光振興室

交付充当 事業名称	事業実施状況	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	うち交付金 充当額 (円)	事業実施による効果	所管部署
観光活性化支援事業	アフターコロナに向けた観光対策を図るため、足寄町観光協会が観光情報発信や特産品販売のために取組む費用（観光・特産品ECサイト開設、ご当地キャラクター開発等）を支援した。 観光協会補助金 5,530,252円 (内訳) サイト構築業務 3,567,232円 ご当地キャラクターデザイン・マスコット・イラスト集作成 1,517,410円 観光ポスター作製 445,610円	R2.11.18	R3.3.30	5,530,252	4,900,000	足寄町の魅力を発信する体制が強化され、コロナ禍で低迷した観光・特産品需要の早期回復に向けた支援を図ることができた。	経済課商工 観光振興室
強靱な経済構造の構築（リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速）				1,331,319,390	153,298,000		
遠隔教育環境整備事業	新型コロナウイルス感染症により臨時休校となっても遠隔学習等により学びが継続できるよう、必要な物品を購入するとともに、教員への講習等を実施した。 タブレットPCタッチペン @550円×479本=263,450円 ヘッドセット @550円×546個=300,300円 Microsoft365 Education GIGA Promo @1,650円×479台=790,350円 office2019 Standard アカデミック @2,200円×67台=147,400円 フィルタリングソフト @5,500円×54台=297,000円 サーバクライアント設定・講習費用等 7,440,400円 資材費一式 149,490円	R2.6.19	R2.12.28	9,388,390	9,388,000	臨時休校時においても、オンライン授業等により児童生徒の学びを継続する体制構築が図られた。	教育委員会 教育総務室
高度無線環境整備推進事業一括負担金	民設民営で足寄町内に光ファイバを整備する東日本電信電話(株)北海道事業部に対して足寄町が支払う一括負担金 134,698,000円	R2.9.10	R4.3.29	134,698,000	134,698,000	高速ブロードバンド環境未整備地域の高度無線環境整備工事を実施することで、情報通信基盤の格差是正が図られ、オンライン授業やリモートワークが行える体制が構築できた。	総務課企画 財政室
無線システム普及支援事業費等補助金	無線システム普及支援事業費等補助金の地方負担分 総事業費 890,527千円 うち地方負担分 296,706千円 ※地方負担分に過疎対策事業債296,700千円を充当した残額に交付金を充当	R2.9.10	R4.3.29	890,527,000	6,000	高速ブロードバンド環境未整備地域の高度無線環境整備工事を実施することで、情報通信基盤の格差是正が図られ、オンライン授業やリモートワークが行える体制が構築できた。	総務課企画 財政室
高度無線環境整備推進事業上乗せ負担金	民設民営で足寄町内に光ファイバを整備する東日本電信電話(株)北海道事業部が本来負担する事業者負担分費用に対して足寄町が支払う負担金 296,706千円 ※過疎対策事業債287,500千円を充当した残額に交付金を充当	R2.9.10	R4.3.29	296,706,000	9,206,000	高速ブロードバンド環境未整備地域の高度無線環境整備工事を実施することで、情報通信基盤の格差是正が図られ、オンライン授業やリモートワークが行える体制が構築できた。	総務課企画 財政室